

**製品名: JIP-2 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab12836**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:10000-1:20000
分子量	87kDa

**抗原情報**

遺伝子名	MAPK8IP2
別名	MAPK8IP2; IB2; JIP2; PRKM8IPL; C-Jun-amino-terminal kinase-interacting protein 2; JIP-2; JNK-interacting protein 2; Islet-brain-2; IB-2; JNK MAP kinase scaffold protein 2; Mitogen-activated protein kinase 8-interacting protein 2
遺伝子 ID	23542.0
SwissProt ID	Q13387
免疫原	抗血清はヒト JIP2 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 581-630

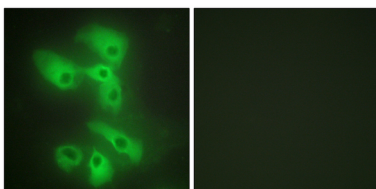
**背景**

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、c-Jun アミノ末端キナーゼシグナル伝達経路に関与する足場タンパク質である MAPK8IP1/IB1/JIP-1 と密接に関連しています。このタンパク質は脳細胞および膵臓細胞で発現しており、MAPK8/JNK1 および MAP2K7/MKK7 キナーゼと相互作用し、その活性を制御することが示されています。したがって、このタンパク質は脳および膵臓β細胞におけるタンパク質キナーゼカスケードによるシグナル伝達の調節因子として機能すると考えられています。[RefSeq 提供、2014年2月], 代替製品: 一部のアイソフォームについては実験的確認が不足している可能性があります, 機能: JNK 相互作用タンパク質 (JIP) 群の足場タンパク質は、MAPK カスケードの特定の構成要素を凝集させて機能的な JNK シグナル伝達モジュールを形成することにより、JNK シグナル伝達を選択的に媒介します。JIP2 は、インスリン分泌細胞における IL1β 誘導性アポトーシスを阻害します。JNK シグナル伝達成分およびモータータンパク質との相互作用を通じて、小胞輸送の調節因子として機能する可能性があります。類似性: JIP スキャフォールドファミリーに属します。類似性: 1つの PID ドメインを含みます。類似性: 1つの SH3 ドメインを含みます。細胞内局在: 細胞表面突起に蓄積します。サブユニット: ホモまたはヘテロオリゴマー複合体を形成します。JNK シグナル伝達経路の特定の成分、すなわち JNK、MAPKK7、MLK2、MLK3、および DLK に結合します。また、アポリポタンパク質 E 受容体 2 (ApoER2) のプロリンリッチドメイン含有スプライスバリエーションにも結合します。LRP1 および LRP2 (メガリン) の細胞質末端に結合します。キネシン軽鎖 Klc1 の TPR モチーフを含む C 末端に結合し、MAPK8IP1 骨格複合体はキネシンの貨物として必要な細胞内部位へ輸送される (類似性による)。APP の細胞質ドメインと相互作用する。組織特異性: 主に脳と膵臓 (インスリン分泌細胞を含む) に発現する。神経系では、小脳、下垂体、後頭葉、扁桃体に多く発現する。胎児脳にも発現する。子宮、卵巣、前立腺、結腸、精巣、副腎、甲状腺、唾液腺にもごく微量に存在する。、

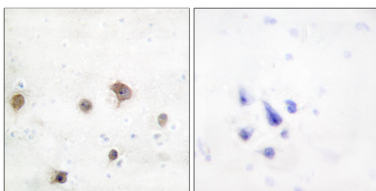
## 研究分野

MAPK\_ERK\_成長;MAPK\_G\_タンパク質;

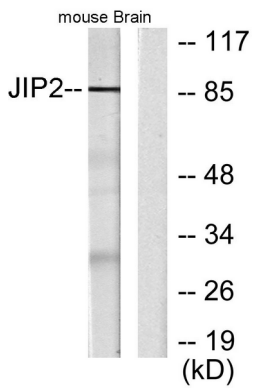
## 画像データ



JIP2 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像です。



JIP2 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脳組織の免疫組織化学染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした画像。



JIP2 抗体を用いたマウス脳ライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。